

岩ネット

冬の岩ネット

三郷山の会 磯野京子記

平成26年1月25日(土)

例年より寒いこの冬、大寒と重なってかなりの寒さを予想しての参加申し込みでしたが、なんと、当日の予報は4月並みの陽気?・・・

朝8時高麗駅に、初心者でもあるし、前回遅かったこともあって少し早めの到着です。9時、日和田山ゲレンデに集合。水谷講師を含む、男性4名、女性4名。保険関連の署名をして、自己紹介が終わり、装備の装着すませると、支点を取るため南面を水谷講師が登って行きます、見てみると、手が冷たいようす。「やはり寒い、4月の陽気は?」ロープを1本南面に垂らしていただき「あそこ登れるかな?」内心思いつつ、ロープの真下をベテラン組が岩に触る手が冷たいと言いながら、すいすい、難無く登って行きます。先輩に登り易い所で良いですよと言われて、さあ、私の番です、ロープの真下は無理ですので。少し左よりのコースに挑みます。前回もこのコースは登っていますが、「あれ、岩が成長した?」何故か始めの一步は岩が大きく、迫って見えます。

ベテラン組は難度の高いコースに移り、初心者組は、始めのコース一回ずつ、支点を変えてやや難度の低いコースを二回ずつ登りました。体も大分温まり、時間の経つのが早く、もう昼時です。

午後、寒さ感が無くなり、西面の易しいコースと言われて岩に取り付くと、「手はどこ?足はどこ?届かないよー」等、言いながら、その度、赤いレーザーライトで助けて頂き楽しいクライミングでした。

水谷講師には、いつも初心者向きに優しく、丁寧に指導していただきありがとうございます。岩の掴み方、岩に対しての手の向き、力が入る指と腕の使い方、靴底着地面の感覚、そして、体重移動等、ありがたい助言です。講師自身、ご自分の為に登ること無く、ベテラン組を気に掛けながら、私達の為にたくさんの時間を割いて頂きました。これからも教わった方法を大事に思い参考にして、楽しみながら前に進みたいと思います。

参加者：彩の山友会2名・所沢ハイキングクラブ2名・飯能勤労者山岳会1名

三郷山の会3名：計8名

次回岩ネットは2月15日土曜日に開催します。

